

2025年度 福岡県工業技術センタークラブ総会 次第

日時： 2025年7月24日(木) 13:00～

場所： 福岡リーセントホテル 舞鶴の間

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

第1号議案	2024年度事業報告(案)	資料1(1～8頁)
第2号議案	2024年度収支決算(案)	資料2(9～10頁)
第3号議案	2025年度事業計画(案)	資料3(11～15頁)
第4号議案	2025年度収支予算(案)	資料4(16頁)
第5号議案	役員選任(案)	資料5(17～18頁)

4. 閉会

【添付：総会資料集】

・会員名簿	資料集1～3頁
・役員名簿	資料集4頁
・2024年度福岡県工業技術センタークラブ活動実績表	資料集5頁
・2024年度先端技術シンポジウム収支決算書	資料集6頁
・2024年度4部会事業費明細	資料集7頁
・福岡県工業技術センタークラブ会則	資料集8～11頁
・議事説明資料	資料集12～21頁
・福岡県工業技術センターの概要と活動実績	資料集22～24頁

2024年度 事業報告（案）

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してから1年以上が経過して、社会・経済の活動はほぼコロナ前の水準に戻ってきました。一方でデジタル化やDXの動きなど、企業を取り巻く環境は大きく変化しています。

センタークラブ活動においては、先端技術シンポジウムを対面のみでの開催としましたが、多数の会員企業にシンポジウム後の交流会まで参加いただくことができました。加えて、生産性向上研究会ではIoT導入支援の取り組みを積極的に推進し、各技術部会では講演会、講習会、実習、見学会の実施により、会員企業との交流を深め、人材の育成に努めました。

1. 会員数（2025年3月31日現在）

268機関（7機関増、7機関減）

ナノテク・材料技術部会： 123機関
バイオ技術部会： 78機関
デザイン部会： 64機関
機械・電子技術部会： 119機関（技術部会は重複参加可能）

【2024年度入会】

坂田一則 技術士・労働安全コンサルタント事務所、アスカコーポレーション(株)、
もぐもぐぼけっと(株)、七曜酒造(株)、合資会社こちら総務部、(有)ミスタージョージ、
(株)明德庵 以上 7機関

【2024年度退会】

(有)花立山農業研究所、福岡県い製品卸商組合「若葉会」、(株)TCK、田中製粉(有)、
(株)トヨタプロダクションエンジニアリング、(株)奥平、(公財)大牟田市地域活性化センター
以上 7機関

2. 理事会

【開催日】2024年5月21日(火)

【場 所】福岡県工業技術センター

【内 容】2024年度総会の開催及び付議事項について

3. 総会

【開催日】2024年7月3日(水)

【場 所】福岡リーセントホテル

【議 案】・2023年度（令和5年度）事業報告（案）について
・2023年度（令和5年度）収支決算（案）について
・2024年度（令和6年度）事業計画（案）について
・2024年度（令和6年度）収支予算（案）について
・役員選任（案）について

4. 先端技術シンポジウム

4-1 センタークラブ先端技術シンポジウム

【開催日】 2024年7月3日（水）

【場 所】 福岡リーセントホテル

舞鶴の間(シンポジウム)、レインボーホール(交流会)

【参加者】 199名（シンポジウム）、114名（交流会）

【内 容】

＜特別講演＞

『滑らか油性ボールペン「ジェットストリーム」の開発とその秘話』

三菱鉛筆株式会社 研究開発センター品川 執行役員 市川 秀寿 氏

＜会員成果事例発表＞

- ・(有)坂田織物、(株)ロジカルプロダクト（ナノテク・材料技術部会）
- ・七曜酒造(株)（バイオ技術部会）
- ・ウエキ産業(株)（デザイン部会）
- ・(株)矢野特殊自動車（機械・電子技術部会）

＜特別会員からの支援メニュー紹介＞

- ・福岡県中小企業生産性向上支援センター
- ・(公財)福岡県産業・科学技術振興財団

＜ポスター発表＞

- ・会員機関：まるは油脂化学(株)、もぐもぐぼけっと(株)、タカ食品工業(株)、
(合)いなかず商店、アスカコーポレーション(株)、(公財)飯塚研究
開発機構、(公財)北九州産業学術推進機構、(株)久留米リサーチ・
パーク、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団、福岡県中小企業生
産性向上支援センター 10件
- ・工業技術センター：21件

4-2 2025年度センタークラブ先端技術シンポジウム実行委員会

【開催日】 2024年12月18日（水）

【場 所】 福岡県工業技術センター

【内 容】

- ・2025年度委員長の選出
委 員 長：塩田 聖一 氏（株）C&Gシステムズ
- ・2024年度センタークラブ先端技術シンポジウム開催報告
- ・2025年度センタークラブ先端技術シンポジウムの実施内容について
- ・福岡県工業技術センタークラブの今後の活動について

【書面回議】

- ・付議事項 センタークラブ先端技術シンポジウム交流会の会費改定について
- ・付議期間 2025年3月13日（木）～3月21日（金）
- ・議 決 日 2025年3月21日（金）

5. その他の事業

5-1 「生産性向上研究会」

・ I o T 関連技術実習セミナー

- ・ 個別セミナー（計 19 回、19 社、31 名）

会場	回数	日程
相手先企業	11	4/3、4/15、4/19、5/20、 7/8、9/11、9/13、11/11、 12/11、12/11、3/12
機械電子研究所	8	5/8、5/9、6/6、8/28、 9/25、1/9、2/12、2/12

・ I o T 活用勉強会（センタークラブ会員のみ）

- ・ 第 1 回活用勉強会

日 時：2月27日（木） 13：30～15：30

会 場：機械電子研究所

参加者：3社4名

内 容：I o T 導入支援キット Ver.4 および BraveJIG の紹介・実習
各社の進捗状況報告・意見交換、令和7年度の計画

- ・ I o T 導入支援キットオープンソースソフトウェアの無償提供

内 容：「I o T 導入支援キット Ver.4」の技術情報とソフトウェア（オープンソースソフトウェア）を工業技術センターホームページ上で無償提供中

- ・ 生産進捗管理システム Y o k a K i t オープンソースソフトウェアの無償提供

内 容：「生産進捗管理システム Y o k a K i t」の技術情報とソフトウェア（オープンソースソフトウェア）を工業技術センターホームページ上で無償提供中

- ・ 技術支援

- ・ 会議（来所、オンライン）、メール、電話による技術フォロー
- ・ メーリングリストによる補助金、技術セミナー等の情報提供

5－2 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
2024年10月17日（木）
来場者数：151名
- ・会員名簿作成・発行（2025年2月）

5－3 技術情報の提供等

- ・メール等による助成事業、技術講演会等の情報提供（46回、207件）

5－4 会員の製品・技術のPRによる販路拡大支援

- ・モノづくりフェア2024
期 間 ：2024年10月16日（水）～10月18日（金）
内 容 ：会員公募により3社の出展を決定。
出展会員： アイクオーク（株）、（株）稲築サイエンス、（株）ロジカルプロダクト
ブース来場者数：200名（3日間合計）

5－5 工業技術センタークラブのPR

- ・展示会における動画上映及びパネル展示等によるセンタークラブの活動や成果事例のアピール
モノづくりフェア2024
2024年10月16日（水）～10月18日（金）

6. 技術部会活動実績

センタークラブの活動の主体である部会活動については、各部会委員会において検討され、講演会、セミナー、見学会等が計画し、新型コロナウイルス感染症の5類移行を踏まえて計画に沿った開催に取り組み、28回（2023年度：31回、2022年度：23回）を実施した。

6-1 ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、講習会や講演会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2024.7.3	福岡リーセントホテル	・部会委員について ・2023年活動実績・決算報告について ・2024年度事業計画案、事業予算案について
第2回	2025.3.13	化学繊維研究所	・2024年度部会活動状況について ・2025年度部会事業案、予算案について ・2025年度部会委員について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2024.8.8	信号電材(株) (大牟田市)	工場見学会	16名 うち会員11名 (6機関)
第2回	2024.9.24	化学繊維研究所	技術講習会 「繊維技術講習会」	9名 うち会員 5名(4機関)
第3回	2024.11.29	オンライン開催	技術講演会 「中小企業における技能継承問題の実態とその解決策」	16名 うち会員 6名(5機関)
第4回	2024.12.16	筑後染織協同組合 (筑後市)	技術講習会 「繊維技術講習会」	17名 うち会員 11名(10機関)
第5回	2025.2.7	化学繊維研究所	技術講習会 「赤外分光分析での異物分析のコツ・ポイント」	24名 うち会員 6名(5機関)
第6回	2025.3.19	化学繊維研究所	技術講習会 「波長分散型蛍光 X 線分析における SQX 分析のコツ」	11名 うち会員 6名(6機関)

6-2 バイオ技術部会

バイオ技術部会では、技術講習会や見学会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2024.7.3	福岡リーセントホテル	・2024年度事業計画、予算 等
第2回	2025.2.25	生物食品研究所(オンライン会議)	・2024年度事業報告、決算 ・2025年度事業計画、予算 等

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2024.5.15	マリンメッセ福岡	講演会「おいしく・日持ち可能な食品開発の課題と生物食品研究所の支援」	94名(72機関) うち会員40名(41機関)
第2回	2024.10.16 ～10.18	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第1回)	11名 うち会員11名(8機関)
	2024.10.22 ～10.24	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第2回)	
	2024.11.19 ～11.21	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第3回)	
	2024.12.10 ～12.12	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第4回)	
	2024.12.17 ～12.19	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第5回)	
	2025.1.21 ～1.23	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第6回)	
	2025.2.26 ～2.28	生物食品研究所	技術講習会 微生物取扱い実習【基礎編】(第7回)	
第3回	2024.10.30	JR博多シティ	講演会 「食品変質抑制技術セミナー」	51名 うち会員15名 (13機関)
第4回	2024.12.5	らくのうマザーズ 熊本工場・杉養蜂園	見学会	17名 うち会員12名 (6機関)

6-3 デザイン部会

デザイン部会では、講演会、施設見学会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2024.7.3	福岡リーセントホテル	・2023 年度事業及び決算案報告について ・2024 年度事業及び予算計画案について ・講演会、企業見学について
第2回	2025.3.11	インテリア研究所	・2024 年度事業実績について ・2025 年度事業方針について

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2024.11.6	(株)資生堂福岡久留米工場	視察見学会	19 名 うち会員 14 名 (7 機関)
第2回	2024.12.4	インテリア研究所	講演会 「これからの時代の木材利用とは」	27 名 うち会員 7 名 (7 機関)

6-4 機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、技術講演会及び施設見学会を実施した。

・委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	2024.7.17	機械電子研究所	2023 年度(令和 4 年度)事業実績、収支決算報告 2024 年度(令和 5 年度)事業計画案及び収支予算案審議
第2回	2025.1.16	機械電子研究所	・2024 年度事業実績及び収支実績(12 月末現況) ・2025 年度事業計画方針及び収支予算方針の検討
第3回	2024.3 上旬	書面会議	・2024 年度実績報告、収支決算(見込) ・2025 年度事業計画(方針検討) 他

・技術部会の開催

	開催日	場所	内容	参加者数
第1回	2024.4.1～	オンライン会場	展示会出展 ・しんきん Web 合同商談会・出店継続 ※部会の商品 HP を別途開設・設置継続	—
第2回	2024.7.3 ～ 7.5	西日本総合展示場 新館	展示会出展 ・ロボット産業マッチングフェア北九州 2024 機械電子技術部会及び機械電子研究所の活動展示	のべ来場者数 17,224 人
第3回	2024.7.12	機械電子研究所	技術講演会(生産技術関係) ・最新3D スキャナー操作体験セミナー	31 名 うち会員 13 名 (5 機関)
第4回	2024.7.19	機械電子研究所	技術講演会(金属プロセス技術関係) ・第一回レーザ技術活用セミナー	44 名 うち会員 14 名 (9 機関)

第 5 回	2024.7.24	機械電子研究所	技術講演会(電子技術関係) ・EMC 対策セミナー	24 名 うち会員 3 名 (2 機関)
第 6 回	2024.7.31	機械電子研究所	技術講演会(機械技術関係) ・「CAE を活用した実践的なデジタルもの づくり支援セミナー」	31 名 うち会員 6 名 (5 機関)
第 7 回	2024.9.9	(株)資生堂福岡久 留米工場 及び 会員企業・龍宮(株) 本社第 2 工場	施設見学会	17 名 うち会員 11 名 (9 機関)
第 8 回	2024.9.18	機械電子研究所	技術講演会(生産技術関係) ・「金属粉末射出成形の基礎と金属部品 製造への応用」	36 名 うち会員 10 名 (6 機関)
第 9 回	2024.11.29	機械電子研究所	技術講演会(機械技術分野) ・音・振動・衝撃に関する基礎セミナー	21 名 うち会員 8 名 (3 機関)
第 10 回	2025.2.20	機械電子研究所	技術講演会(共通分野) ・デジタル化のためのリスクリグ〜 最初の 一歩〜 (1)生成 AI の導入成果・事例研究 (2)リスクリグのためのお役立ち情報	16 名 うち会員 7 名 (6 機関)

7. 工業技術センターとの共同研究実績

センタークラブ事業の実施により、センタークラブ会員と福岡県工業技術センターとの連携が進み、2024年度は共同研究テーマ23件が実施された。

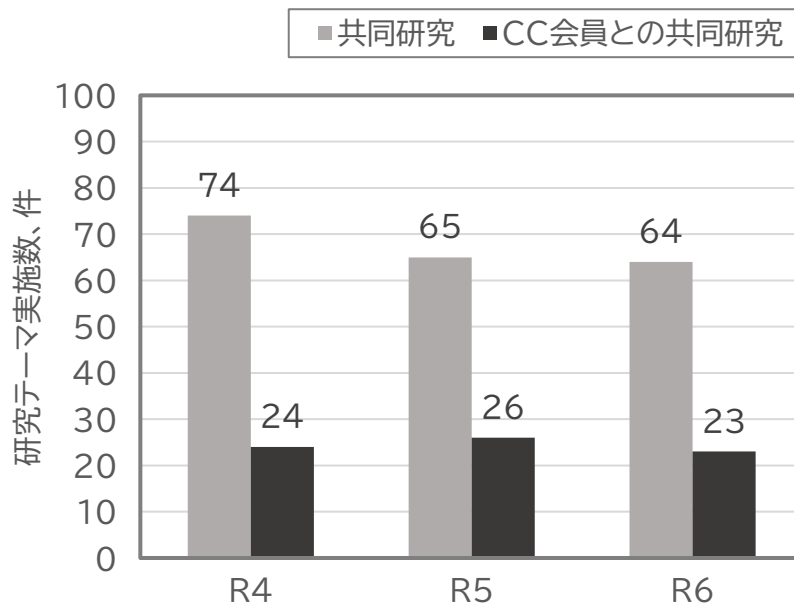


図 工業技術センターとの共同研究実績の推移

議題 2

資料 2

2024年度 福岡県工業技術センタークラブ収支決算書(案)

2024年4月1日から2025年3月31日

1. 収入の部

単位: 円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
前年度繰越	1,341,885	1,341,885	0	
会費	2,540,000	2,540,000	0	福銀205万円、西銀49万円
先端シンポ	200,000	202,000	2,000	@2,000×101名 交流会費
その他	100	775	675	利息(事務局) 460 利息(技術部会) 315
収入の部合計	4,081,985	4,084,660	2,675	

2. 支出の部

単位: 円

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備考
会議費	10,000	2,688	▲ 7,312	開催案内等の郵送費 1,344 理事会のお茶代 1,344
事業費	3,800,000	2,876,115	▲ 923,885	事業費合計 2,876,115
	1,400,000	1,456,072	56,072	先端技術シンポ開催費 1,438,852 次年度先端技術シンポ実行委員会費 17,220
	150,000	62,920	▲ 87,080	生産性向上研究会 62,920
	950,000	622,710	▲ 327,290	工業技術センタークラブPR活動費 622,710 新聞広告代等 77,550 モノづくりフェア2024出展費 545,160
	100,000	15,607	▲ 84,393	工業技術センター研究成果発表会、モノづくりフェア 15,607 郵送費 8,022 チラシ印刷代 7,585 事務用品 0
	1,200,000	718,806	▲ 481,194	技術部会事業費 718,806 ナノテク・材料技術部会 204,664 バイオ技術部会 250,988 デザイン部会 108,102 機械・電子技術部会 155,052
	200,000	78,471	▲ 121,529	郵送費 59,521 事務用品 18,950
	71,985	0	▲ 71,985	0
	4,081,985	2,957,274	▲ 1,124,711	
	0	1,127,386	1,127,386	各部会の繰越金を含む
	4,081,985	4,084,660	2,675	
支出の部合計	4,081,985	4,084,660	2,675	

2025年 5月 9日

福岡県工業技術センタークラブ
会長 小笠原 浩 様

福岡県工業技術センタークラブ

監事 中島 幹雄



監事 藤 浩太郎



福岡県工業技術センタークラブ会則第9条第4項の規定により、下記のとおり
監査を行いましたので報告します。

記

1. 監査年月日： 2025年 5月 9日
2025年 5月 8日
2. 監査の対象： 2024年度事業及び決算
3. 監査の結果： 帳簿、証拠書類の照合を行った結果、計数に
相違なく正確であると認められる。

2025年度 事業計画（案）**1. 基本理念**

2025年度においても、国際・経済情勢、物価高騰、労働力不足など環境の変化に対応しながら、県内ものづくり中小企業の多様で活力ある成長発展を進めていくためには、「高付加価値製品の開発」や「生産性の向上」は必要不可欠である。センタークラブでは、工業技術センターを中心に、他の試験研究機関、大学、産業支援機関、金融機関等と、会員企業が積極的に連携することで、先進的な技術開発へ果敢に取り組む会員企業の課題の解決を図るとともに、会員企業の積極的な交流を通じた相互連携、共創体制の構築により、着実な企業成長に繋げることを活動の基本理念とする。

2. 基本方針**① 新技術・独自技術の開発に果敢に取り組むものづくり企業の支援**

- ・ 新技術開発に向けた機運醸成及び最新技術に関する情報提供
- ・ 国や県等の補助金などに関する情報提供
- ・ ものづくり企業の根幹を担う人材の育成
- ・ 生産性向上に関する支援の強化

② 会員企業間および工業技術センターとの連携強化支援

- ・ 革新的技術開発に取り組む企業の事例紹介や情報交換会の開催
- ・ 会員企業ニーズの把握と課題解決に向けたマッチング

③ 販路拡大支援

- ・ 新技術や新製品など、開発成果の積極的な発信による取引拡大支援

3. 事業**（1）理事会****2025年5月22日（木）**

- ・ 2025年度総会の付議事項について

（2）総会**2025年7月24日（木）****【時間】** 13:00～13:30**【会場】** 福岡リーセントホテル（舞鶴の間）

- ・ 2024年度事業報告（案）及び収支決算（案）について
- ・ 2025年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

(3) 先端技術シンポジウム

(3-1) センタークラブ先端技術シンポジウム

2025年7月24日(木)

【時間】 14:00～17:10

【会場】 福岡リーセントホテル(福岡市東区箱崎2丁目52-1)

【内容】

① 開会あいさつ

(10分)

先端技術シンポジウム実行委員長

福岡県 江口副知事

② 特別講演

(60分)

『BraveJIGを活用してWebエンジニアが簡単IoT構築』

～Webエンジニアだけで革新的なIoTを実現できるソリューション～

株式会社 Braveridge

代表取締役社長 小橋 泰成 氏

休憩

(10分)

③ 会員企業の成果事例発表

(15分×4テーマ)

「未利用資源を活用した低温焼成陶土『山田土(やまだつち)』の開発」

有限会社鬼丸雪山窯元 代表取締役 鬼丸 祐輔 氏

化学繊維研究所 化学課 阪本 尚孝

「ペットのがんを早期発見する診断法の開発 ～ペットのQOLと遺伝子診断～」

有限会社カホテクノ 代表取締役 大里 義治 氏

生物食品研究所 生物資源課 奥村 史朗

「国内最高品質の不燃木材「不燃木®」を開発(仮)」

九州木材工業株式会社 取締役部長 内倉 清隆 氏

インテリア研究所 技術開発課 竹内 和敏

「電解銅めっきへの電流分布・流体シミュレーション活用の取り組み(仮)」

アスカコーポレーション株式会社 阪 文孝 氏

機械電子研究所 材料技術課 中野 賢三

④ 会員企業及び工業技術センターのポスター発表

(60分)

・会員機関： 5件

(株) 博有、(合) ギャランドゥ、(株) メイホー、(株) 総桐筆筒和光、

(株) Braveridge

・特別会員： 4件

(公財) 飯塚研究開発機構、福岡県中小企業生産性向上支援センター、

(公財) 福岡県産業・科学技術振興財団、(株) 久留米リサーチ・パーク

・工業技術センター： 20件

(3-2) 2026年度センタークラブ先端技術シンポジウム実行委員会

2025年12月

・2025年度センタークラブ先端技術シンポジウム開催報告

・2026年度実施内容について

(4) その他の事業

(4-1) 「生産性向上研究会」

- ・技術セミナーの開催
- ・機械電子研究所で開発した「IoT導入支援キット」による生産性向上支援、技術情報とソフトウェアの無償提供
- ・機械電子研究所で開発した「生産進捗管理システムYokaKit」による生産性向上支援、技術情報とソフトウェアの無償提供
- ・現場での実測を通じたハンズオン支援
- ・各社活用事例の紹介や測定ノウハウ情報の共有化
- ・IoT活用勉強会

BraveJIG ・ BravePI による現場活用トライアル

- ・内容： ご協力いただける企業様の現場で、「見える化」→ 省力化による「生産性向上」を金額換算し効果を検証 → 費用対効果の数値化
- ・必要機材： 福岡県工業技術センタークラブが準備、貸出
- ・成果： IoT活用勉強会で発表、意見交換

AI 導入支援キット（仮称）の開発

- ・現場で使える・画像認識 AI
- ・画像による異常検知や外観検査等の応用を想定
- ・現場実証実験 → 成果は IoT活用勉強会で共有

(4-2) 工業技術センターおよび会員相互の連携

- ・工業技術センター成果発表会の共催
- ・会員名簿の作成

(4-3) 技術情報の提供等

- ・メール等により、提案公募型事業、講演会、セミナー等の技術情報について、迅速な情報提供を行う。
- ・技術支援機関、関係団体等との連携

(4-4) 会員の製品・技術の PR による販路拡大支援

- ・「モノづくりフェア2025」出展支援（協賛）
「モノづくりフェア2025」等において、工業技術センタークラブの展示ブースを設け、会員企業の展示スペースを確保
会員企業へ出展の公募を行い、企業を決定

(4-5) 工業技術センタークラブの PR

- ・展示会等への出展
「モノづくりフェア」等の展示会において、センタークラブの活動や成果事例のアピールを行い、会員増加の促進を図る。
- ・工業技術センター利用企業へのセンタークラブの案内を実施
- ・パンフレットおよびホームページ等に成果や事業の実績を紹介

(4-6) 特別会員との連携

- ・会員企業の新たな連携の促進や事業展開のために、特別会員が実施している企業

向け支援メニューの紹介等を進める。

(5) 技術部会の活動計画

- ・会員への訪問や技術部会を通して会員のニーズを把握し、講習会や見学会などの部会活動や、より目的を絞った研究会活動等を行う。
- ・各部会の会員ニーズに基づき、工業技術センターとの連携を密にし、提案公募型研究開発事業へ積極的に提案を行う。

(5-1) ナノテク・材料技術部会

ナノテク・材料技術部会では、会員企業の「高分子材料開発支援ラボ」、導入機器の積極的な活用を促すとともに、会員ニーズに応じた講習会等の実施を予定。

委員会：第1回 2025年7月24日 福岡リーセントホテル

- ・部会委員について
- ・2024年度活動実績、決算報告について
- ・2025年度事業計画、事業予算について 等

第2回 2026年3月 化学繊維研究所

- ・2025年度状況報告、2026年度運営案について

技術部会：第1～5回 2025年7月～2026年3月

講習会3回、講演会1回、見学会（シャボン玉石けん、日産自動車九州工場等を予定）1回、研究会随時開催（予定）

(5-2) バイオ技術部会

バイオ技術部会では、福岡バイオコミュニティと積極的に連携し、技術セミナーや機器講習会、企業見学会等を実施。部会会員企業の支援（国補助金獲得支援、技術課題への対応等）の実施を予定。

委員会：第1回 2025年7月24日 福岡リーセントホテル

- ・2025年度技術部会の体制について
- ・2025年度事業計画、事業予算について

第2回 2026年3月

- ・2025年度実績報告・2026年度事業方針について

技術部会：2025年4月～2026年3月

講演会・講習会： 要望に応じて実施、見学会1回（予定）

(5-3) デザイン部会

デザイン部会では、会員企業の「家具試作支援ラボ、家具評価支援ラボ」(2019年5月開設)の積極的な活用を図るために、導入された試作用機器、評価用機器などの講習会等の実施を予定。

また、デザインの視点から実践的な製品化や販売計画を検討する「デザインブラッシュアップ講座」の実施を予定。

委員会：第1回 2025年7月24日 福岡リーセントホテル

・講演会、企業見学会、製品開発研究会について

第2回 2026年3月 インテリア研究所

・2025年度事業報告、2026年度事業計画について

技術部会：第1回 2024年8月～2024年12月 講演会

第2回 2024年8月～2024年12月 見学会

講演会1回、見学会(九州国立博物館、TOTO ミュージアム等)1回(予定)

(5-4) 機械・電子技術部会

機械・電子技術部会では、会員企業の要望に応じた技術講演会や企業見学会等の実施を予定。

委員会：第1回 2025年7月頃 機械電子研究所

・2024年度事業実績報告等(確定版)

・2025年度事業計画等についての審議

第2回 2025年11月～2026年1月 委員所属または機械電子研究所

・2025年度活動実績及び収支実績(12月末現況)等(レビュー)

・2026年度事業計画方針及び収支予算方針等の検討

第3回 2026年3月上旬頃 書面審議

・2025年度活動実績及び収支報告(見込み)等の審議

・2026年度事業計画方針及び収支予算方針等の審議

技術部会：第1～8回 2025年4月～2026年3月

講習会6回、見学会1回・展示会出展1回

議題 4

資料 4

2025年度 福岡県工業技術センタークラブ収支予算書(案)

2025年4月1日から2026年3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	2024予算	2025予算	増減	備考
前年度繰越	1,341,885	1,127,386	▲ 214,499	事務局・4部会繰越
会費	2,540,000	2,540,000	0	会員:254機関(会員数見込み) 年会費:10,000円
先端シンポ	200,000	300,000	100,000	100人×3,000円(交流会参加費)
その他	100	100	0	利息(事務局、4部会)
収入の部合計	4,081,985	3,967,486	▲ 114,499	

2. 支出の部

単位:円

科目	2024予算	2025予算	増減	備考
会議費	10,000	5,000	▲ 5,000	理事会(郵送費、飲料代等)
事業費	3,800,000	3,110,000	▲ 690,000	
	1,400,000	1,400,000	0	総会・先端技術シンポジウム開催費
	150,000	100,000	▲ 50,000	生産性向上研究会
	950,000	750,000	▲ 200,000	工業技術センタークラブPR活動費 (モノづくりフェア展示代、新聞広告代等)
	100,000	60,000	▲ 40,000	モノづくりフェア、工技センター研究成果発表会
				60,000
				開催案内郵送費
				30,000
				チラシ印刷・事務用品
				30,000
	1,200,000	800,000	▲ 400,000	技術部会事業費
				800,000
				ナノテク・材料技術部会
				200,000
				バイオ技術部会
				200,000
				デザイン部会
				200,000
				機械・電子技術部会
				200,000
事務費	200,000	150,000	▲ 50,000	郵送費
				120,000
				事務用品代
				30,000
予備費	71,985	702,486	630,501	※次年度への繰越金を含む
支出の部合計	4,081,985	3,967,486	▲ 114,499	

役員選任（案）について

福岡県工業技術センタークラブ会則第 10 条第 1 項に基づき、下記の役員を選任するものである。

記

1	会 長	1 名
2	副会長	3 名以内
3	理 事	15 名以内
4	監 事	2 名

福岡県工業技術センタークラブ 役員名簿(案)
(2024～2026総会まで)

敬称略・順不同

役員	企業名	役職	氏名
会長	株式会社安川電機	代表取締役会長	小笠原 浩
副会長	オタライト株式会社	代表取締役社長	梅野 千秋
副会長	株式会社 CGS ホールディングス	代表取締役社長	塩田 聖一
理事	株式会社高田工業所	代表取締役社長	高田 寿一郎
理事	株式会社フジコー	代表取締役会長	山本 厚生
理事	一番食品株式会社	代表取締役社長	有吉 崇
理事	株式会社メイホー	代表取締役社長	永松 克彦
理事	株式会社ピーエムティー	代表取締役	京谷 忠幸
理事	中村産業開発株式会社	代表取締役社長	中村 一義
理事	リックス株式会社	代表取締役社長執行役員	安井 卓
理事	昭和鉄工株式会社	代表取締役社長	日野 宏昭
理事	株式会社イシモク・コーポレーション	代表取締役社長	石井 康博
理事	一般財団法人日本食品分析センター九州支所	受託サービス部・副部長	鈴木 直人
理事	株式会社ピラミッド	代表取締役社長	伊藤 恭道(新任)
監事	中島ゴム工業株式会社	代表取締役社長	中島 幹雄
監事	福岡県醤油醸造協同組合	副理事長	藤 浩太郎